

東日本大震災支援特別委員会

委員長：長島正巳

会員の皆様からの支援金やチャリティコンサートなどの募金など今現在 200万円くらいになっております。

声の小さい なかなか自分の主張が出来ない震災孤児に支援していきたいと思って 引き受け先を一生懸命探していますが 今まだ見つかりません。行政に対して 私は非常に今はがゆい思いをしています。皆さんもご存知のように個人情報保護法というのがありますが それを盾に役所は何も情報を出さない。名前を聞きたいんじゃない どこにいるか聞きたいんじゃない ただ子供たちを預かっている施設の名前だけでも教えてほしいといっても個人情報保護法の元に一切のことを教えてくれません。いくら説明しても たらい回しにあたりして見ます。・・・これでは 被災地に自分で見てくるより方法はないなと思っています。11月頃委員会として現地について情報を集めてこようと思っております。ぜひ皆様も一緒に参加をしていただければと思います。その時はよろしく願いいたします。

 ニコニコBOX

児山守治会員  
台風接近中 充分気をつけたいものですね！  
ここで一句  
桐一葉 落つる音にも 空しさを

ゴルフ同好会のお知らせ

小林 弘 幹事

2011年11月24日(木)の予定です。  
詳しいことは 又 改めてお知らせいたします。

クラブ協議会 13:20~

安井ガバナー補佐公式訪問



クラブ奉仕委員会・・・児山守治委員長

【目標】  
クラブの発展と充実を計り会員相互の絆を深める。又 クラブの繁栄を活力あるクラブ運営を目指します。

職業奉仕委員会・・・高橋 修 委員長

【目標】  
前期の織田ガバナーが提唱したようにロータリアン各自が職業奉仕(自分の仕事)を真摯に遂行して初めてロータリー活動ができる。

社会奉仕委員会・・・小澤盛明 委員長

【目標】  
いもほり大会等当会独自の奉仕活動を通して会員の更なる奉仕活動意識の向上を図りたい。

国際奉仕委員会・・・小林 弘 副委員長

【目標】  
今年度地区は国際奉仕に関して各クラブに任せるとのことだが、日々変化する国際情勢に対応し、世界平和維持に貢献する国際奉仕のプロジェクトを考えてゆきたい。

新世代奉仕委員会・・・代理 鈴木悦朗

【目標】  
奉仕の理想を目指し将来のロータリアンを育成する意味においても健全な青少年を育成し社会に貢献できる若人を応援する。当クラブではRYLAへの参加と地域の子どもたちの郷土愛を培うプログラム「小金わくわく探検隊」を全会員の奉仕活動として実践していきたいと思っております。

WEEKLY REP  RT

国際ロータリー第2790地区第12分区  
松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
  - 2・みんなに公平か
  - 3・好意と友情を深めるか
  - 4・みんなのためになるかどうか

第1886回 例会 (第 11 週) 2011年 9月20日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー  
第2790地区ガバナー 山田修平  
第12分区ガバナー補佐 安井克一  
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗  
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)  
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ポウル1F  
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内  
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696  
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

《会報・IT・雑誌  
・広報委員会》

委員長：伊師 剛迪 副委員長：大川 隆永  
委員：平田 洋一 委員：高崎 卓哉

財団BOX  
3,627円



ロータリーの実践倫理  
「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

## The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

会長 鈴木悦朗

皆様も今日は彼岸の入りですね。今年は本日20日から26日までが彼岸で、23日の秋分の日が彼岸のお中日です。夕日が真西に沈むこの週間に生きていた証であるご遺骨が埋葬されているお墓にお参りして、西方極楽浄土にいる先立ちご両親、ご先祖に報恩感謝をする週間となっています。

ロータリーの会員の皆様には、この彼岸の心がけについてももう少し詳しく説明したいと思います。彼岸というのはさとりの世界・浄土をいい此岸(娑婆世界)に対してのことばです。その彼岸に渡る方法として、古来より仏教には、六波羅蜜(本当の幸福を得るための6つの条件)として、**布施、持戒、忍辱、精進、禅定、智慧**を挙げています。

## 1、布施(ふせ) ほどこす

人のために惜しみなく何か善いことをする。善行には有形と無形のものがあります。有形のものを財施といいますが、お金や品物などを施す場合です。無形のもの、先にお話した「無財の七施」があります。あたたかい眼差し(眼施)、にこやかな表情(和顔施)、やさしい言葉(愛語施)、精一杯のこころがけ(身施)、いつくしみ深いこころ(心施)、人にあたたかい席を(床座施)、気持ちよく迎える心(房舎施)の七施です。施しは、施す者、施しを受ける者、施すもの、すべてが清らかでなければいけません。欲張りのない心での行いを施しといえます。あえて善行として行うとか、返礼を期待してはいけません。また受ける側もそれ以上を望んだり、くり返されることを期待してはいけません。

## 2、持戒(じかい) つつしむ

本分を忘れずに、ルールを守った生き方で、人間らしく生活することです。自分勝手に生きるのではなく、互いに相手のことを考えながら、仲良くゆずりあっていく共同生活のルールを守ることです。

## 3、忍辱(にんにく) しのぶ

悲しいことや辛いことがあっても、落ち込まないで頑張ることです。物事の本質をしっかりとおさえて、ときには犠牲的精神を持って困難に耐えることです。

## 4、精進(しょうじん) はげむ

まずは最善をつくして努力すること。良い結果が得られても、それにおごらず、さらに向上心を持って継続することです。

## 5、禅定(ぜんじょう) 心身を静める

心を落ち着けて動揺しないこと。どんな場面でも心を平静に保ち、雰囲気になれないことです。

## 6、智慧(ちえ) よく学び、よく考える

真理を見きわめ、真実の認識力を得ること。人は誰でも生まれながらにして仏様と同様の心を持っています。欲望が強くなると、単なる知識だけで物事を考えるようになります。知識ではなく智慧の心を以て考えることです。

以上が彼岸のときに心がける六波羅蜜の意味です。人生80年90年の時代です。仏教には90になったからもうこれでいいということはありませぬ。いくつになっても、このような心がけが大切なのです。いつまでも彼岸(理想)にむかってポジティブに邁進する心がけが大切なのです。

ロータリークラブは人に対する思いやりや人のためにつくすという奉仕の理想という基本理念を持っています。ロータリーでいうServiceとは人のためにつくすことであり、シェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道であります。ただ単に、皆で食事をして楽しむだけでなく、ロータリアン同士の深い信頼、自分の足らざるところを他のロータリアンから学ぶ姿勢、奉仕理念を研鑽し、自己改善を図ることが大切であります。

来る10月12日(水)午後2時から4時30分まで、松戸商工会議所5階大ホールにて藤川享胤氏を講師に迎え、松戸5クラブ合同で「ロータリー情報研究会」を行います。

11日の例会を振り替えて行う予定ですので**全員出席**をお願いします。



## 幹事報告：児山守治

国際ロータリー第2790地区

## 第12分区ロータリー情報研究会のご案内

日時 2011年10月12日(水) 14:00~16:30

場所 松戸商工会議所 5階大ホール

対象者 5クラブ会員全員

テーマ 「今こそロータリーの歴史を学び未来を語り合おう」

~これからのロータリアンのとるべき道~

講師 国際ロータリー第2800地区

パストガバナー 藤川 享胤氏

スケジュール

14:00 開会宣言、点鐘、国歌斉唱

ロータリーソング斉唱

来賓紹介

ガバナー補佐 挨拶

ホストクラブ会長あいさつ

14:15 講演(60分)

15:15 全体討論

(各クラブ代表より質疑)(60分)

16:15 まとめ(10分)

16:25 謝辞

16:30 閉会宣言、点鐘

## 藤川 享胤氏

(ふじかわきょういん)

(鶴岡RC)

ガバナーのためのアナハイムにおける研修トレーナーとして活躍。説得力のある明快なお話は定評があり、各地区の地区大会の基調講演やRI会長代理をつとめる。



12分区のロータリアンは、講演を通して「ロータリーの理念の本質」に触れ、質疑及び全体討論を通して理解を深めて自分の言葉とし、また、ロータリーへの疑問を解消することを狙いとします。

各クラブからの質問を事前に依頼し、全体討論では有機的発展的な議論の展開を目指します。受け身の学習に終わることなく、この時代背景の中で自らの行動に昇華できるよう、積極的な参加をお願いします。

## クラブ協議会

9月20日例会終了後、例会より出席いただいている安井克人ガバナー補佐をお迎えし、クラブ協議会を開催いたしました。児山クラブ奉仕委員長、高橋修職業奉仕委員長、小澤社会奉仕委員長、小林国際奉仕副委員長、長島東日本大震災特別委員会委員長より、活動計画を発表していただきました。

## 社会奉仕委員会

委員長：小澤盛明

## いもほり大会 2011年10月6日(木)

当日は「いも」のつるを切ったり片付けがごさいます 子供さんたちが「いも」を掘りやすいように準備をしたいと思います。

朝7時30分にロータリー農園に集合

いもほりの参加人数は**143名**の予定ですので会員の皆様 たくさんの方にご協力をお願いしたいと思います。



## ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」 Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。